



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 循環器内科 鈴木 隆宏

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 循環器内科 鈴木 隆宏

### **【研究代表者】**

聖路加国際病院 循環器内科 鈴木 隆宏

## 当院の予防医療センターにて健康診断を受診された方を対象とした

### 心血管疾患に関する研究

#### 1.研究の対象

2005年4月から2022年1月までの間に聖路加国際病院附属クリニック予防医療センターで年に1回の健康診断を受診された18歳以上の方が対象になります。

#### 2.研究の目的・方法

心臓や血管の病気である心筋梗塞や脳出血、心不全などの疾患群は依然として世界でも高い死亡率を呈しています。実際に、全死因のおよそ30%は心血管疾患（心臓や血管関連の疾患）による死亡となっています。こうした心血管疾患は食事習慣や運動習慣、喫煙などの行動が原因となることが知られており、中でもこうした疾患を未然に防ぐためには理想的な食事様式の同定が必要であり、そうした予防の取組は急務となっています。

今回の研究では、健康診断受診時の問診票よる食事の行動様式および健康診断受診時の各種検査結果を参照に、将来の心血管疾患の発症を事前に予測することが目的です。近年その応用がされてきている機械学習というコンピュータからデータを反復して学習し、そこに潜むパターンを見つけ出すための解析を行う予定です。なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日までの予定です。

#### 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》

健康診断データ（問診票、血液検査のデータ、心電図のデータ、胸部単純写真のデータ）、カルテ番号、薬の服薬状況、既往歴 等

#### 4.外部への試料・情報の提供

共同研究機関へのデータ提供は、共有サーバ上にデータをアップロードし、厳密にアクセス権限の管理を行います。セキュリティについてはホワイトリスト方式によるパスワードを用いた管理を徹底いたします。

#### 5.研究組織

研究代表者	聖路加国際病院	循環器内科	鈴木	隆宏
共同研究機関	京都大学大学院	医学研究科	糺谷	泰彦